

監査委員公表 第5号

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等に対する監査及び同条第5項の規定に基づく所管課の随時監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を次のとおり公表する。

令和元年12月25日

鹿屋市監査委員 大 藺 純 広
同 池 田 潤
同 今 村 光 春

1 監査の対象及び事業名

団体名	事業名	所管課
鹿屋市町内会連絡協議会	鹿屋市町内会指導者等育成事業補助金	地域活力推進課
社会福祉法人 鹿屋市社会福祉協議会	鹿屋市社会福祉協議会福祉活動専門員設置事業補助金	福祉政策課
	鹿屋市社会福祉会館修繕事業補助金	
公益社団法人 鹿屋市シルバー人材センター	シルバー人材センター補助事業補助金	高齢福祉課
鹿屋市土地改良連合会	鹿屋市土地改良区等事務事業推進事業補助金	農地整備課
かのや夏祭り実行委員会	かのや夏祭り実行委員会負担金	商工振興課
エアーメモリアル in かのや実行委員会	エアーメモリアル in かのやイベント事業補助金	ふるさとPR課
星のふるさと輝北まつり実行委員会	『星のふるさと輝北まつり』に伴う負担金	輝北総合支所 産業建設課
特定非営利活動法人 まちづくり輝北	輝北うわば公園指定管理料	都市政策課

2 監査の対象年度

平成29年度及び平成30年度

3 監査の期日

令和元年10月15日、18日

4 監査の方法

今回の監査は、当該補助金等がその目的、鹿屋市補助金等交付規則及び基本協定等に基づいて適正に執行されているかどうかを主眼において、関係帳簿等の突合を行い関係職員等に説明を求めながら、都市監査基準に準拠して実施した。

※ 都市監査基準は、全国の市等の監査委員で構成される全国都市監査委員会が、地方自治法、地方公営企業法及び地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、監査委員により行なう監査等の実施、報告等に関して基本事項を定めたものである。

5 監査対象団体等の概要

(1) 鹿屋市町内会連絡協議会

① 団体の目的

会員相互の研修と緊密な連携により、町内会の運営活動を促進し、市民の世論を市政に反映させ、市の発展、市政への協力、会員相互の親睦並びに地位の向上を図ることを目的とする。

② 対象事業

鹿屋市町内会指導者等育成事業補助金

ア 事業の目的及び内容

町内会等の指導者の育成を図り、町内会を中心とする自治活動の充実を図る。

主な事業内容

- ・地域のリーダーとしての知識を高め、自治活動を積極的に推進するための実践
- ・青少年の健全育成
- ・町内会未加入世帯の加入促進及び町内会再編の推進
- ・各地区町内会連絡協議会での活動と相互協力

イ 事業実績

項目	平成 29 年度	平成 30 年度
収 入	3,033,451 円	3,116,209 円
市補助金	1,200,000 円	1,100,000 円
受益者等負担金他	1,833,451 円	2,016,209 円
支 出	2,650,748 円	2,805,061 円
繰越金	382,703 円	311,148 円

(2) 社会福祉法人 鹿屋市社会福祉協議会

① 団体の目的

鹿屋市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発達及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とする。

② 対象事業

a 鹿屋市社会福祉協議会福祉活動専門員設置事業補助金

ア 事業の目的及び内容

社会福祉士及び社会福祉主事の資格を有する福祉活動専門員の人件費を補助し、地域福祉活動の企画、推進、連絡調整を図る。

主な事業

- ・福祉活動専門員の人件費

主な業務として、地域福祉活動の推進、地域福祉活動計画の進行管理及び評価、低所得世帯等への福祉の推進など

イ 事業実績

項目	平成 29 年度	平成 30 年度
収 入	6,895,790 円	6,129,963 円
市補助金	6,772,000 円	6,006,023 円
自主財源	123,790 円	123,940 円
支 出	6,895,790 円	6,129,963 円
繰越金	—	—

b 平成 30 年度鹿屋市社会福祉会館修繕事業補助金

ア 事業の目的及び内容

鹿屋市社会福祉会館を修繕し、市民の福祉活動を推進するため。

主な事業

- ・社会福祉会館の防水工事及び空調機取替工事

会館防水工事 2,160,000 円

空調機取替工事 788,400 円

イ 事業実績

項目	平成 29 年度	平成 30 年度
収 入	—	2,948,400 円
市補助金	—	2,358,000 円
自主財源	—	590,400 円
支 出	—	2,948,400 円
繰越金	—	—

(3) 公益社団法人 鹿屋市シルバー人材センター

① 団体の目的

定年退職者等の高年齢退職者の希望に応じた就業で、臨時的かつ短期的なもの又はその他の軽易な業務（当該業務に係る労働力の需給の状況、当該業務の処理の実情等を考慮して厚生労働大臣が定めるものに限る。）に係るものの機会を確保し、及びこれらの者に対して組織的に提供すること等により、その就業を援助して、これらの者の生きがいの充実及び社会参加の推進を図ることにより、高年齢者の能力を生かした活力ある地域社会づくりに寄与することを目的とする。

② 対象事業

シルバー人材センター補助事業補助金

ア 事業の目的及び内容

定年退職者等の高年齢者に対して、地域に密着した仕事を提供し、もって高年齢者の生きがいの充実や高年齢者の社会参加の促進を図るとともに、年金の支給開始年齢の引上げ等の社会制度改革に円滑に対応する。

主な事業

- ・鹿屋市シルバー人材センター運営に係る人件費
- ・地域就業機会創出・拡大事業に係る活動運営費

・高齢者活用・現役世代雇用サポート事業に係る活動運営費

イ 事業実績

項目	平成 29 年度	平成 30 年度
収入	47,354,157 円	49,642,212 円
市補助金	22,010,000 円	22,010,000 円
国補助金	17,831,000 円	19,539,000 円
自主財源	7,513,157 円	8,093,212 円
支出	47,354,157 円	49,642,212 円
繰越金	—	—

(4) 鹿屋市土地改良連合会

① 団体の目的

鹿屋市内12の土地改良区及び5つの水利組合で構成し、各土地改良区、水利組合の事務を行うことを目的とする。

② 対象事業

鹿屋市土地改良区等事務事業推進事業補助金

ア 事業の目的及び内容

鹿屋市内の土地改良区、水利組合等の事務事業が適正に行われることにより、営農環境の適正化を図る。

主な事業

- ・土地改良事業に対する援助（団体営、県単独事業 他）
- ・土地改良事業に関する教育、情報の提供
- ・農地中間管理事業の推進
- ・その他目的達成のための事業

イ 事業実績

項目	平成 29 年度	平成 30 年度
収入	11,813,672 円	11,732,977 円
市補助金	2,500,000 円	2,500,000 円
受益者等負担金他	9,313,672 円	9,232,977 円
支出	11,798,717 円	11,703,572 円
繰越金	14,955 円	29,405 円

(5) かのや夏祭り実行委員会

① 団体の目的

かのや夏祭り事業を円滑に運営し、夏祭り事業を実施することにより鹿屋市の発展並びに大隅半島全域の活性化に寄与する事を目的とする。

② 対象事業

かのや夏祭り実行委員会負担金

ア 事業の目的及び内容

鹿屋市の発展や無病息災・商売繁盛等を祈念すると同時に、鹿屋市民が憩える場として、鹿屋市三大祭りの一つであるかのや夏祭りを開催する。

主な事業

- ・本祭（神事、音楽隊パレード、総踊り等）
- ・納涼花火大会

イ 負担金の額

平成 29 年度 9,000,000 円

平成 30 年度 9,000,000 円

(6) エアーメモリアル in かのや実行委員会

① 団体の目的

海上自衛隊鹿屋航空基地と地域が更に連携を深めるとともに、相互が創意工夫を生かしつつ大隅半島全域の活性化と観光を中心とした周辺地域の振興を促すために、地域が一体となって円滑に事業を実施することを目的とする。

② 対象事業

エアーメモリアル in かのやイベント事業補助金

ア 事業の目的及び内容

鹿屋市及び大隅半島全域の地域活性化と観光振興に寄与するために、航空ショー等の各種イベントを実施する。

主な事業

- ・体験搭乗、航空ショー
- ・特産品販売
- ・各種アトラクション（音楽隊演奏会、フライトシュミレータ試乗 他）

イ 事業実績

項目	平成 29 年度	平成 30 年度
収入	15,224,795 円	15,402,233 円
市補助金	7,520,000 円	7,520,000 円
受益者等負担金他	7,704,795 円	7,882,233 円
支出	14,317,653 円	14,978,132 円
繰越金	907,142 円	424,101 円

(7) 星のふるさと輝北まつり実行委員会

① 団体の目的

星のふるさと輝北まつりを円滑に運営し、まつり事業を実施することにより鹿屋市の農林水産業の発展並びに教育・福祉向上と地域の活性化に寄与することを目的とする。

② 対象事業

星のふるさと輝北まつり負担金

ア 事業の目的及び内容

鹿屋市の農林水産業の発展並びに教育・福祉向上と地域の活性化に寄与することを目的とする。

主な事業

- ・舞台発表、特産品試食、飲食等販売、車両展示等（消防車両、農業機械、建設機械等）、作品展示、歌謡ステージ、キャラクターショー、抽選会

イ 負担金の額

平成 29 年度 4,250,000 円

平成 30 年度 4,250,000 円

(8) 特定非営利活動法人 まちづくり輝北

① 団体の目的

輝北町の恵まれた自然環境と地域資源等を活かした特色のある新しいまちづくりのための事業を効率的、かつ、効果的に展開することにより地域の活性化の推進に寄与することを目的とする。

② 対象事業

輝北うわば公園指定管理料

ア 施設概要

輝北うわば公園 [トレイルセンター(管理室)、バンガロー16棟、天文施設(輝北天球館)、アスレチック施設、水飲み場、トイレ、遊歩道、炊事棟、シャワー棟、多目的広場、管理倉庫、駐車場、植樹帯、掲揚台]

イ 業務内容

- ・公園の使用の許可等に関する業務
- ・公園等の維持管理に関する業務

ウ 事業実績

項目	平成 29 年度	平成 30 年度
収入	28,051,022 円	26,293,616 円
指定管理料	21,600,000 円	21,524,400 円
利用料金	4,470,835 円	4,739,800 円
その他	1,980,187 円	29,416 円
支出	25,405,673 円	26,257,068 円

6 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正であると認められた。

なお、負担金及び補助金については、事業の目的、鹿屋市補助金等交付規則及び補助金交付要領等に基づき、また、指定管理については、施設の管理に関する基本協定等に基づき適切に事務処理されるよう、所管課において、引き続き指導に努められたい。